

授業概要

コミュニケーションの意義、機能、特徴、影響について講義を行う。コミュニケーションの定義、分類から始め、次にコミュニケーションの方向性（集団内、集団間）について考える。言葉を使用する場合、使用しない場合のコミュニケーションがどのようなものであるかを確認し、コミュニケーションにどのような効用があるのかを確認する。身近な例からコミュニケーションに関わる、さまざまな概念を説明する。

授業計画

第 1 回	コミュニケーションとは
第 2 回	コミュニケーションの定義と分類
第 3 回	対人コミュニケーション
第 4 回	集団内、集団間のコミュニケーション
第 5 回	言語的コミュニケーション
第 6 回	非言語的コミュニケーション
第 7 回	コミュニケーションの機能と効用
第 8 回	自己呈示と自己開示
第 9 回	ボディランゲージ
第 10 回	説得的コミュニケーション（説得過程と説得技法）
第 11 回	支援についてのコミュニケーション① ソーシャル・サポート
第 12 回	支援についてのコミュニケーション② 援助行動
第 13 回	コミュニケーションのスキル
第 14 回	化粧と被服
第 15 回	全体的なまとめ
第 16 回	テスト期間中にテストの実施

到達目標

コミュニケーションの働きを理解する。
コミュニケーションのそれぞれの特徴は、どのようなことに関わっているのかを理解する。

履修上の注意

意見や質問をしてもらいたい。分からないことがあれば、それを質問する権利は受講生の側にあるのだから遠慮なくしてほしい。ただし、他の受講生の迷惑になることはしないでほしい。

予習・復習

講義で習ったことについて、本やネットなどで確認してほしい。家に帰ったら、「こんなことを習ったな」と考えて、新聞や本、インターネットなどで確認をしてみしてほしい。

評価方法

受講態度：30%
定期試験：70%
上記をもとに総合的に評価する。2週に1度のteamsでの反応（宿題）を受講態度に含めて評価する。

テキスト

テキストを特に指定しない。
毎回、資料を配布する。